

科目番号		54017	分類	専門科目 基礎公衆衛生看護学	履修者	高度実践公衆衛生看護コース		学年	
科目名	自立支援教育特論演習Ⅱ (Practice of Advanced Course in Health Education for Disease PreventionⅡ)							2	
								配当セスター	
								前期	
担当者	○駒田 真由子 他2名			区分	必修	単位	2	時間数	60
授業の概要および目標							学位授与の方針との関連		
【概要・目標】 地域における自立支援イベントにおける企画、予算管理、運営の実践を通して、組織における公衆衛生看護の役割を学ぶとともに、保健師に必要なプランニング、コーディネーション、マネジメントの能力を養う。							○	1.地域住民の自立を支える能力	
								2.産業保健の対象者の健康増進活動を支援する能力	
							○	3.政策や保健事業をプランニング・コーディネーション・マネジメントできる能力	
								4.疫学・統計学を実践に活かせる能力	
								5.災害対応や新興・再興感染症への危機管理能力	
授 業 計 画									
回	内 容							担当教員	
第1回	自立支援教育特論演習Ⅰの振り返りと課題の抽出							駒田 他2名	
第2回 ～ 第11回	健康教育課題①地域住民への健康情報提供（ひがしが丘保健室便り作成）の企画・媒体作成								
第12回	媒体の最終確認と発送								
第13回 ～ 第16回	健康教育の評価と改善 / 地域住民への健康情報（保健室便り）の評価・報告書の作成								
第17回 ～ 第25回	健康教育課題②地域住民への対面イベント参加による健康教育の実施 健康教育の目標設定、指導案作成、媒体の作成								
第26回 第27回	健康教育の実践（模擬）/健康教育の実施								
第28回 ～ 第30回	健康教育の評価・報告書の作成								
事前・事後 学習	事前学習：参考図書をよく読んでおくこと。 事後学習：自立支援イベントの企画、運営、評価から学んだ内容をレポートに記すこと。 単位と時間数に応じた学習時間（学生便覧参照）を参考に組み合わせること。								
評価の方法	参加状況（30％）・健康教育計画書・健康教育制作物（40％）、その他提出物（30％）で評価する。フィードバックは適宜行う。								
参考図書 ・資料等	参考資料等は適宜紹介する。								
備 考	オフィスアワーについては、学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。								